

北海道地方

(1) 自然と気候

① 地 形

北海道は日本の総面積の約 2 割を占め、中央には_____山脈や北見山地が南北に走り、山地の西側に_____平野、上川盆地と、東側に_____平野、_____台地などが広がる。

また、ジオパークとして認定されている洞爺湖や有珠山、富良野盆地など火山がつくった地形が多く。その一部は国立公園に指定されている。

〔洞爺湖有珠山ジオパーク〕



② 気 候

_____帯〔亜寒帯〕に属し、気温・湿度が低く、_____がない。冬の寒さが厳しく、内陸部では -20°C 前後まで気温が下がることもある。窓を二重にし、壁に断熱材を使用、道路に電熱線などを埋めこんで雪をとかす(ロードヒーティング)が設置されている。日本海側は冬の北西の季節風と対馬海流の影響で雪が多い。太平洋側は夏の南東の季節風と_____ (千島海流)の影響で濃霧が発生する。_____海沿岸には、冬に流氷が流れてくる。

③ 自然災害

2000 年に_____山が噴火したが、避難情報の発信、防災マップの作成、砂防ダムの設置などの努力によって被害は減少した。

(2) 歴 史

明治時代に北海道_____が置かれ、_____などによる開拓と大規模経営の農業が行われた。一方、先住民族である_____の人たちは土地をうばわれ、人口が減少した。現在では伝統的な文化を将来へ受けつぐ努力が続けられている。

北海道地方

(3) 自然を生かした産業

① 農 業

石狩平野では泥炭地を_____によって改良、排水施設の建設で稲作に適した土地にするとともに、寒さに強い稲の品種改良を行い、日本有数の_____地域になった。

十勝平野や北見盆地では_____がさかんで、小麦・じゃがいもなどの輪作を行っている。また、根釧台地では牧草を栽培しながら乳牛を飼育する_____と_____農業がさかんで、たくさんの生乳は乳製品に加工している。一戸当たり乳牛飼育頭数は北海道が全国一である。

北海道は、農家一戸あたりの耕地面積が広く、主業農家による大型機械を使った大規模な農業がおこなわれている。また、安い輸入農産物に対し、食の安全性に配慮した農産物づくりに力を入れている。

② 漁 業

オホーツク海や太平洋沿いは世界有数の漁場で、すけとうだら・ほっけ・さけ・ほたてがいないなどの水あげ量が多く、北海道の漁獲量は全国一である。

③ 工 業

札幌を中心にチーズ・バターなどの乳製品やビールなどの_____工業が、苫小牧や釧路ではパルプ・_____工業など、地元でとれた原材料を加工する工業が発達している。

(4) 自然を生かした観光産業

① 札 幌

北海道の人口は約 550 万人で、そのうちの 3 分の 1 が政令指定都市である札幌市に集中している。札幌は基盤の目状に土地が区画され、国の機関や商業施設が集まる。新_____空港は航空交通の中心で、新千歳空港～東京国際空港の利用者数は日本一である。

② 観光産業

さっぽろ雪まつりには多くの観光客が集まる。北海道は雪質が良いため、オーストラリアなど海外からも_____客が多い。世界遺産(自然遺産)に登録された_____にも多くの人が訪れる。